

令和8年度富山県民芸術文化祭 第1回実行委員会

日 時：令和8年4月23日（木）午後2時から
場 所：富山県庁本館4階大ホール

会 議 次 第

◆ あいさつ

◆ 県民芸術文化祭実行委員会 名簿

ページ

1

◆ 報告事項

- | | | |
|-----|--------------------|---|
| (1) | 「県民芸術文化祭2025」事業報告 | 2 |
| (2) | 「県民芸術文化祭2025」収支決算 | 5 |
| (3) | 「県民芸術文化祭2025」監査報告書 | 6 |

◆ 協議事項

- | | | |
|-----|----------------------|----|
| (1) | 「県民芸術文化祭2026」事業計画（案） | 7 |
| (2) | 「県民芸術文化祭2026」収支予算（案） | 11 |

《参考資料》

- | | | |
|-----|------------------|----|
| (1) | 今後のスケジュール（想定） | 13 |
| (2) | 富山県民芸術文化祭実行委員会会則 | 14 |

令和8年度富山県民芸術文化祭実行委員会 名簿

<任期> 令和8年4月1日～令和9年3月31日

役職名	氏名	所属団体等役職名
名誉顧問	新田 八朗	富山県知事
顧問	岡本 達也	(公財) 富山県文化振興財団理事長
	伊東 眞	(一社) 富山県芸術文化協会会長

役職名	氏名	所属団体等役職名	出欠
委員長	杉田 聡	富山県生活環境文化部長	○
副委員長	清原 明宏	(公財) 富山県文化振興財団専務理事	○
	山崎 孝志	(一社) 富山県芸術文化協会専務理事	○
委員	可西 晴香	富山県洋舞協会会長	○
	中川 雅風	富山県華道連合会理事長	○
	片山 直子	富山県茶道連盟理事長	欠席
	藤井 武	富山県美術連合会会長	○
	中井 隆司	富山県合唱連盟理事長	○
	米田 昌功	富山県障害者芸術活動支援センター ばーと◎とやま共同代表	○
	佐部利 典彦	富山国際大学こども育成学部准教授	○
	田原 真由美	富山県高等学校文化連盟事務局長	欠席
	高瀬 優子	富山県中学校文化連盟事務局長	欠席
	吉本 恭子	高岡市文化国際課長	○
	笹谷 努	高岡市民文化振興事業団事務局 エグゼクティブ・プロデューサー	○
監事	水戸 茂樹	高岡文化ホール館長	○
	今井 義昭	富山県会計管理者・出納局長	○
	岩河 剛	(公財) 富山県文化振興財団監事	欠席

事務局長	清原 明宏	(公財) 富山県文化振興財団専務理事	-
事務局次長	亀谷 哲史	(公財) 富山県文化振興財団参事	欠席
事務局課長	岡田 昌子	富山県生活環境文化部文化振興室芸術振興課長	○
事務局員	高柳 伸広	(公財) 富山県文化振興財団県民会館総務課副主幹	○
事務局員	松村 奈美子	(一社) 富山県芸術文化協会事務局次長	○
事務局員	大場 眞寧	(公財) 富山県文化振興財団県民会館主事	○
事務局員	林 広明	富山県生活環境文化部文化振興室芸術振興課係長	○
事務局員	水上 慎也	富山県生活環境文化部文化振興室芸術振興課主任	○
事務局員	小坂 綾音	富山県生活環境文化部文化振興室芸術振興課主事	○

【報告事項 (1)】

「県民芸術文化祭 2025」事業報告

1 実施事業

(1) 趣旨・目的

県民芸術文化祭は、平成8年の「国民文化祭とやま」の開催で得られた多くの成果を継承し、発展させるため、「県民の文化の祭典」として平成9年から開催している。

毎年、多くの県民の方々の幅広い参加のもと、芸術文化団体と行政、ボランティアなどが一体となって、県内一円で多彩な文化事業が繰り広げられており、引き続き県民芸術文化祭を開催することで、県民の方々の文化活動の、一層の活発化に資することを目的とする。

(2) 開催場所 県内一円（総合フェスティバル：富山県民会館）

(3) 事業実績

① 主催事業

ア 総合フェスティバル

(7) オープニングフェスティバル

全国大会等の舞台で活躍されている方々による舞踊や邦楽、吹奏楽など多彩な分野から多くの県民に参加していただいた。レベルの高い舞台を展開するとともに、文化交流の輪が広がる華やかな楽しい舞台を繰り広げた。

- ・主催 富山県民芸術文化祭実行委員会
- ・会期 令和7年9月13日（土）
- ・会場 富山県民会館ホール
- ・出演者数 8団体3個人 計118人
- ・入場者数 約600人

(4) 生活文化展

いけばな展示、美術作品展示、舞台公演などが行われ、さまざまな分野の団体が、垣根を越えて他の異なる分野との融合を探求し未来への広がりを感ずるものとなった。

- ・主催 富山県民芸術文化祭実行委員会
- ・会期 令和7年9月13日（土）～9月14日（日）
- ・会場 富山県民会館美術館、地下展示場、ホール、ギャラリーB
- ・参加者数 ◆いけばな 270人 202作品（うち公募15作品）
◆美術作品
県内作家 60 作品
青少年美術展受賞作品 22 作品
遼寧省書・写真展 30 作品
海外こども作品 91 作品
計 203 人 203 作品
◆舞台公演 10 団体 8 個人 計 149 人
◆お茶会 2 流派及び県美術連合会
◆文芸作品 3 分野 12 人 22 作品（※記録集に掲載）
- ・入場者数 約 6,200 人

イ 地域文化フェスティバル

市町村における地域の特色ある文化の継承・発展、県民参加型の新しい文化の創造、地域間の文化交流・連携を目的とし、6市（14団体）で開催

- (ア) 令和7年度 学びの森音楽祭（魚津市）
- (イ) 第13回よっしゃ来い!!CHOUROKUまつり（魚津市）
- (ウ) スパ・ジャズ・ウナ2025（黒部市）
- (エ) スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド2025（南砺市）
- (オ) こども地域文化わくわく教室（高岡市）
- (カ) 第10回高校生万葉短歌バトルin高岡（高岡市）
- (キ) 浄瑠璃教室・三味線教室・お囃子教室・浄瑠璃大会（砺波市）
- (ク) 湯の街ふれあい音楽祭モーツァルト@宇奈月（黒部市）
- (ケ) TOYAMAまちなか音楽祭（富山市）
- (コ) 万葉集全20巻朗唱の会（高岡市）
- (サ) 第6回みんなで歌おう「高岡第九」公演事業（高岡市）
- (シ) 第3回南砺獅子舞共演会（南砺市）
- (ス) 第5回富山国際ダンスコンペティション（魚津市）
- (セ) コラーレ・ワールドフェスティバル「Earth Moving」（カンボジア）（黒部市）

ウ 第74回富山県芸術祭

一般社団法人富山県芸術文化協会加盟の各団体が、音楽、舞踊、演劇などの公演や美術展などの展覧会、文芸祭など芸術文化の多彩な催しを県内各地で実施

② 協賛事業

県民芸術文化祭の開催期間中に、県民芸術文化祭の趣旨に賛同し、その目的に沿った地方公共団体、文化団体等が行う各種文化事業（59事業）を実施

2 会議の開催

(1) 実行委員会（令和7年7月24日）

県民芸術文化祭2025の全体構想、事業計画等を審議した。

(2) 企画委員会（令和7年6月17日）

県民芸術文化祭総合フェスティバル等の具体的な企画及び実施計画を検討した。

(3) 「オープニングフェスティバル」舞台公演出演者・スタッフ打合せ会

（令和7年8月5日）

県民芸術文化祭オープニングフェスティバルの実施にかかる打合せを実施した。

3 広報宣伝活動の実施

- (1) 総合パンフレット、ポスターの制作、配布
- (2) 総合フェスティバル入場者募集、いけばな出品者募集
- (3) 各種県広報媒体の活用
- (4) 各市町村広報媒体の活用
- (5) 文化ホール機関誌への掲載
- (6) 記録集の作成 など

※記録集は県HPに掲載しています。

(www.pref.toyama.jp/171801/miryokukankou/bunka/geijutsu/geibunsai2025_jisseki.html)

4 関係機関との連絡調整

- (1) 一般社団法人富山県芸術文化協会との連絡調整
- (2) 関係文化団体、開催会場施設管理者、その他関係機関との連絡調整
- (3) 各市町村地域文化フェスティバル実行委員会との連絡調整



記録集掲載 HP

【参考】県民芸術文化祭 総合フェスティバル 近年の開催実績

	2020 (R2)	富山	2022 (R4)	砺波	2023 (R5)	新川	2024 (R6)	高岡	2025 (R7)	富山
日程	9/19 (土)~21 (月/祝)		9/17 (土)~19 (月/祝)		9/16 (土)~18 (月/祝)		9/14 (土)~16 (月/祝)		9/13 (土)~14 (日)	
開催館	富山県民会館		砺波市文化会館		新川文化ホール		高岡文化ホール		富山県民会館	
オープニングフェスティバル	会場 ホール 約350人		大ホール 約700人		大ホール 約600人		大ホール 約550人		ホール 約600人	
	出演者数 119人(8団体6個人)		109人(10団体3個人)		125人(12団体6個人)		131人(9団体6個人)		118人(8団体3個人)	
	来場者数 約5,000人		約5,300人		約5,600人		約7,500人		約6,200人	
全般	作品展示: 美術館、地下展示場 舞台公演: ホール		作品展示: 砺波市文化会館ロビー、 多目的ホール など 茶会: 和室 舞台公演: 大ホール		作品展示: ロビー、展示ホール など 茶会: 和室 舞台公演: 小ホール		作品展示: 多目的小ホール、 展示ホール、 など 茶会: 和室 舞台公演: 大ホール		作品展示: 美術館、地下展示場 茶会: 2階ギャラリー-B 舞台公演: ホール	
いけばな展示	341人219作品 (公募なし)		149人87作品 (うち公募19)		257人192作品 (うち公募18)		272人188作品 (うち公募19)		270人202作品 (うち公募15)	
美術展示	164作品 県内作家 60 青少年美術展 22 海外児童画 82		230作品 県内作家 60 青少年美術展 21 海外児童画 149		198作品 県内作家 60 青少年美術展 21 海外児童画 116		231作品 県内作家 60 青少年美術展 22 遼寧省書・写真 48 海外児童画 101		203作品 県内作家 60 青少年美術展 22 遼寧省書・写真 30 海外児童画 91	
茶会			369人		683人		641人		483人	
舞台公演	約850人		約1,100人		約760人		約850人		約530人	
文芸作品	229人(17団体2個人)		266人(19団体15個人)		271人(36団体9個人)		255人(23団体7個人)		149人(10団体8個人)	
特別企画	12人22作品 詩2、短歌10、俳句10		12人22作品 詩2、短歌10、俳句10		10人18作品 詩2、短歌9、俳句9 黒部・宇奈月を巡る文芸散歩のコーナー 短歌、写真 各21		11人20作品 詩2、短歌8、俳句10		12人22作品 詩2、短歌10、俳句10	

【報告事項(2)】「県民芸術文化祭2025」収支決算

(収入の部)

(単位:円)

項目	予算額 (A)	決算 (B)	予算差異 (B) - (A)	内訳
負担金	17,700,000	17,700,000	0	富山県負担金 17,700,000
雑入	280,000	358,400	78,400	呈茶券収入 (700円×512枚)
繰越	714,255	714,255	0	繰越金
収入計	18,694,255	18,772,655	78,400	

(支出の部)

(単位:円)

項目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算差異 (B) - (A)	内訳
報償費	125,000	127,842	2,842	司会謝礼等 127,842
旅費	460,000	364,780	△ 95,220	出演者旅費等 334,620 委員旅費 30,160
需用費	1,123,500	1,539,185	415,685	印刷物作成費 1,072,628 消耗品費等 466,557
諸費	473,655	461,273	△ 12,382	出演者食事代等 447,335 会議経費等 13,938
役務費	157,000	221,150	64,150	通信費、運送料等 221,150
委託料	12,652,100	12,047,920	△ 604,180	広報用印刷物等制作 1,758,570 会場設営費(生活文化展全般) 4,895,000 会場設営費(茶会) 249,920 照明・音響、舞台設備並びに 美術作品運搬及び監理等 4,357,430 開催準備業務及び運営支援業務 787,000
使用料	2,580,000	2,391,495	△ 188,505	会場及び設備使用料等(富山県民会館) 2,319,495 会議室使用料(委員会・打合せ) 72,000
海外団体にか かる費用	1,123,000	807,795	△ 315,205	旅費 779,290 諸費 22,380 役務費 6,125
繰越金	0	811,215	811,215	
支出計	18,694,255	18,772,655	78,400	

富山県民芸術文化祭実行委員会

監 査 報 告 書

令和7年度富山県民芸術文化祭実行委員会の事業及び収入支出の執行状況について、関係書類、諸帳簿を監査したところ、いずれも適正に処理されていたことを認めます。

令和8年4月14日

富山県民芸術文化祭実行委員会

監事 今井義昭

監事

堀 収 和 夫

【協議事項（１）】

「県民芸術文化祭 2026」事業計画（案）

- 趣旨 これまでの県民芸術文化祭の成果を継承しつつ、富山県総合計画を踏まえた下記のコンセプトに基づいて、実施内容を発展的にリニューアルした文化芸術イベントを開催する。
- コンセプト ①誰もが表現者 誰もがアーティスト
- ・年齢や障害の有無、国籍等に関わらず、誰もが自己表現できる場所
 - ・様々なジャンルの「新しい文化芸術」も受け入れられる場所
- ②みんなが楽しい「文化祭」
- ・来場者、参加者、出演者、スタッフ等が楽しく交流し、気軽に「みて・ふれて・参加して」文化芸術を楽しむことができる工夫
- ③事業の持続性、発展性の確保
- ・学生や地域団体等との連携により、「毎年あたらしい」出会い・発見
 - ・若い世代の文化芸術への関心醸成により文化の継承のきっかけに
- 主催 富山県民芸術文化祭実行委員会
- 開催日 令和8年12月6日（日）【1日間】
- 会場 富山県高岡文化ホール

【参考】富山県総合計画について

県では、昨年12月に「富山県総合計画—幸せ人口1000万～ウェルビーイング先進地域、富山～を目指して」を策定しました。その中で、文化・スポーツを12の主要な政策分野の1つに位置付け、10年後の目指す姿として「誰もが文化・スポーツに親しみ、関わることにより、心の豊かさや身体的な健康を実感している」ことを掲げ、次の3つの主要施策を実施していくこととしています。

<主要施策>

- 身近なところで文化芸術に親しむ機会の充実
- 子どもが文化芸術に触れ親しむ機会の拡充
- 文化芸術による地域活性化

○主なイベント内容及び会場構成（案）

①ステージイベント

<大ホール>

式典及び県内の文化芸術団体等による舞台公演

<多目的小ホール>

- ・ 県民に身近で幅広いジャンルから出演する多彩なステージ
- ・ 見る人も楽しめる来場者参加型プログラム 等

②イベント企画（ロビー、ホワイエ、展示室、和室等）

- ・ 学生や地域団体等によるワークショップ
- ・ アート展示、来場者参加型のアート作品制作 等

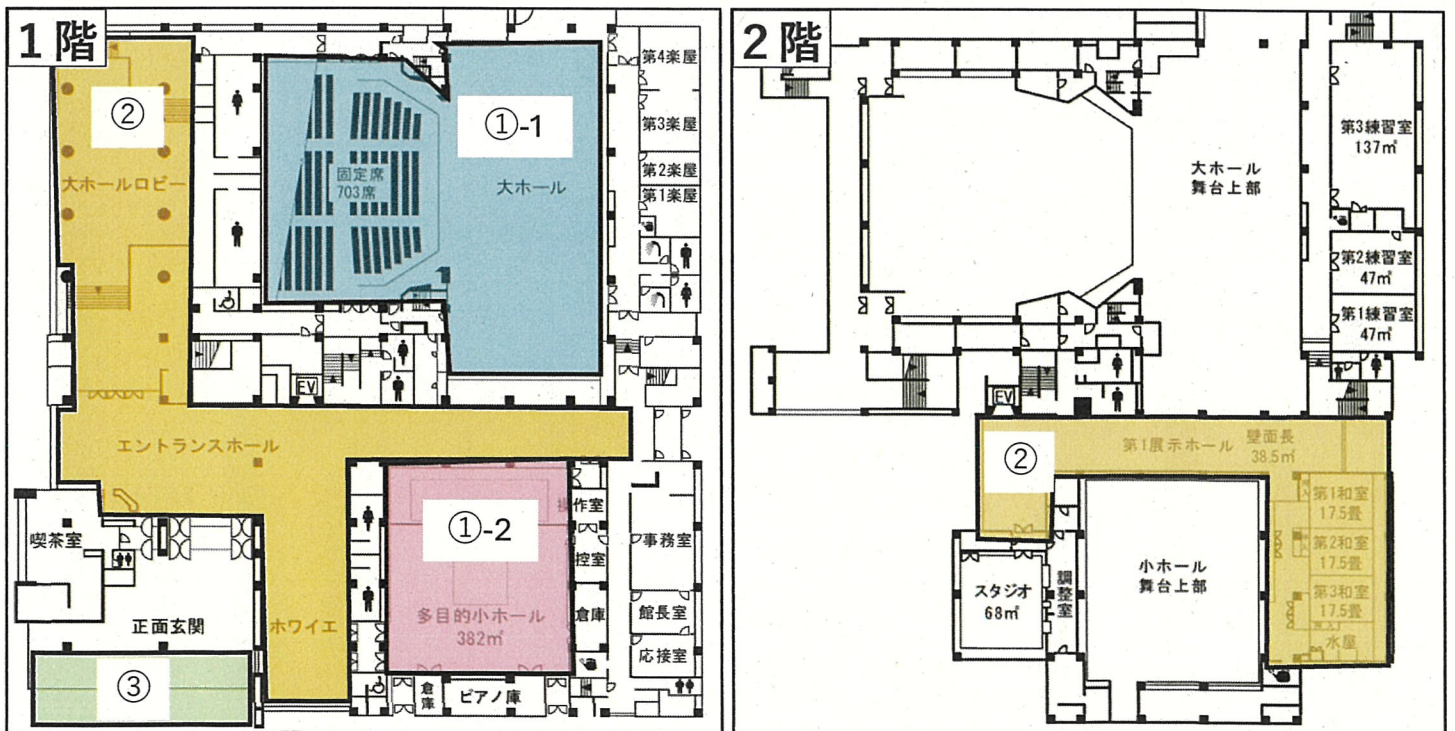
③フードエリア（屋外等）

キッチンカーや食事ができるエリアを設置

④その他

キッズエリア、控室 等

<高岡文化ホール（全館・屋外）>



※業務の一部を外部事業者へ委託予定

〔 会場設営、会場装飾、印刷物の制作やHP等による広報、
多目的小ホールの出演者募集・公演内容の調整など（詳細はP.12参照） 〕

○ステージイベント（案）

大ホール

- 県部門功労表彰式
- 県内の文化芸術団体等による舞台公演
 - ・ 入場無料（入場券は事前応募制）
 - ・ 公演途中の入退場や未就学児の入場を制限

【現在検討中の内容】

- ・ 分野の垣根を越えたコラボなども含めた舞台公演（県洋舞協会等）
- ・ 太鼓パフォーマンス（県太鼓協会）
- ・ 高校生による吹奏楽演奏（県学校吹奏楽連盟）

多目的小ホール

- 公募団体など、県民に身近で幅広いジャンルから出演する多彩なステージ
- 見る人も楽しめる来場者参加型プログラム 等
 - ・ 入場無料
 - ・ 入退場自由

【現在検討中の内容】

- ・ ディスコプログラム（県障害者芸術活動支援センター）
- ・ 幅広いジャンルからの出演者を公募し、多彩なステージを展開

	大ホール	多目的小ホール
9:00		
10:00	ゲネプロ（リハーサル）	ステージ
11:00		
12:00		
13:00	式典・舞台公演	子ども向け体験等
14:00		
15:00		ステージ
16:00		
17:00		

※業務の一部を外部事業者に委託予定

〔 会場設営、会場装飾、印刷物の制作やHP等による広報、
多目的小ホールの出演者募集・公演内容の調整など（詳細はP.12参照） 〕

○イベント企画（案）

ロビー、ホワイエ、エントランス、展示室、和室等

○学生や地域団体等によるワークショップ

- ・主にこどもたちが楽しみながら文化芸術に触れ親しむことができる内容のワークショップを実施。
- ・各種ワークショップを通じて来場者自らが表現者になるとともに、来場者と出展者の交流を促す。

○アート展示、来場者参加型のアート作品制作

- ・会場全体を活用して表現するアート展示
- ・来場者が気軽に参加し、みんなでひとつの作品を作り上げる催し

【現在検討中の内容】

<ワークショップ>

- ・いけばなワークショップやいけばなパフォーマンス（県華道連合会）
- ・和菓子づくり体験（県茶道連盟）
- ・大学生によるこども向けアート体験ワークショップ（富山国際大学こども育成学部）
- ・織物体験、木工作体験、缶バッジ制作等（県障害者芸術活動支援センター）
- ・楽器等の演奏体験（県内の若手アーティスト）

<アート展示等>

- ・アート展示、来場者参加型のアート作品制作（県障害者芸術活動支援センター）
- ・海外の子どもの絵の展示（富山県芸術文化協会）

※業務の一部を外部事業者に委託予定

〔会場設営、会場装飾、印刷物の制作やHP等による広報、多目的小ホールの出演者募集・公演内容の調整など（詳細はP.12参照）〕

【協議事項（２）】

「県民芸術文化祭2026」収支予算（案）

（収入の部）

（単位：千円）

項目	2026 予算額 (A)	2025 予算額 (B)	予算差異 (A)－(B)	備考
負担金	11,000	17,700	△ 6,700	富山県負担金
雑入	0	280	△ 280	呈茶券収入(2025まで)
繰越	811	714	97	繰越金
収入計	11,811	18,694	△ 6,883	

（支出の部）

（単位：千円）

項目	2026 予算額 (A)	2025 予算額 (B)	予算差異 (A)－(B)	内訳
報償費	444	125	319	司会謝礼・委員謝礼等
旅費	378	460	△ 82	出演者・参加者等旅費 委員旅費等
需用費	80	1,123	△ 1,043	事務用品購入費等
諸費	95	474	△ 379	会議経費等
役務費	294	157	137	振込手数料等
委託料	9,080	12,652	△ 3,572	県民芸術文化祭開催業務委託 照明・音響、舞台運営委託(大ホール) 開催準備・運営支援業務委託(事務局運営)
使用料	1,440	2,580	△ 1,140	会場及び設備使用料等(高岡文化ホール) 会議室使用料(委員会・打合せ等)
海外団体にか かる費用	0	1,123	△ 1,123	
支出計	11,811	18,694	△ 6,883	

【参考】県民芸術文化祭開催業務委託について

- ・ 県民芸術文化祭2026の開催にあたり、一部の業務を外部事業者へ委託
- ・ 事業者の選定にあたっては、公募型プロポーザルを実施

< 実行委員会事務局と委託事業者の役割分担（案） >

項目	業務内容	実行委員会事務局	委託事業者
全体	事務局運営	○	
	会場との連絡、調整	○	○
	会場設営及び撤去		○
	会場装飾（看板、サイン等）		○
	イベント運営マニュアルの作成	○	○
	イベント当日の人員配置、管理	○	○
	イベント当日の記録、効果検証		○
	各種申請、各種支払い	○	○
広報	ホームページの作成		○
	広報印刷物の制作、印刷、発送		○
	広報の実施（新聞、SNS等）		○
	広報の実施（県、市町村媒体等）	○	
ステージ イベント (大ホール)	式典の実施	○	
	出演者、公演内容の調整	○	
	入場券の制作、印刷		○
	入場券の申込受付、発送	○	
	舞台進行、音響、照明等の手配	○	
	大ホールの人員配置、管理	○	
必要に応じて出演料（謝金）、交通費等の支払い	○		
ステージ イベント (多目的小ホール)	多目的小ホールの企画	○	○
	出演者の募集		○
	出演者、公演内容等の調整	○	○
	会場設営及び撤去		○
	会場装飾		○
	舞台設営、進行、音響、照明		○
	必要に応じて出演料（謝金）、交通費等の支払い		○
ワークショップ	ワークショップの企画	○	○
	出展者、出展内容の調整	○	○
	ゾーニング、ブース配置等調整		○
	会場設営及び撤去		○
	会場装飾		○
	必要に応じて出展料（謝金）、交通費等の支払い		○
アート展示	展示内容の企画	○	○
	出展者との調整等	○	○
	会場設営及び撤去		○
	会場装飾		○
	必要に応じて出展料（謝金）、交通費等の支払い		○
フードエリア	会場設営及び撤去		○
	出店者との調整等		○
	必要に応じて出店料の設定、徴収		○

【参考】今後のスケジュール（想定）

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	第1回実行委員会 (4/23)	●プロポーター公募	●プロポーターガール審査会の実施（6月中旬） ●委託事業者の決定		第2回実行委員会 (8月中下旬頃) ⇒実施内容の詳細を決定	★●広報の開始 ★ホームぺージ開設	★ホームぺージ更新 新（随時）		12/6（日） イベント当日
全体	●プロポーターガール実施								
広報	★●広報内容の調整								
ステージイベント (大ホール)	●出演者・内容の調整								
ステージイベント (多目的小ホール)	★出演者募集								
ワークショップ	★●ワークショップ内容の検討								
アート展示	★●展示内容の検討								
フードエリア	★出店者の調整								
	●=実行委員会事務局 ★=委託事業者								

富山県民芸術文化祭実行委員会会則

(名称)

第1条 本会は、富山県民芸術文化祭実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は、富山県民芸術文化祭（以下「芸術文化祭」という。）を円滑に開催することを目的とする。

(事業)

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、芸術文化祭の準備、運営、実施等の事業を行う。

(組織)

第4条 実行委員会は、委員長、副委員長及び委員並びに監事をもって組織する。また、実行委員会に名誉顧問及び顧問をおくことができる。

2 委員及び監事は、県、市町村、芸術文化団体、生涯学習団体及び関係団体の役職員並びに学識経験者等のなかから、富山県知事が委嘱する。

(役員)

第5条 実行委員会に次の役員を置く。

- (1) 委員長 1名
- (2) 副委員長 若干名
- (3) 監事 2名

2 委員長は、富山県生活環境文化部長をもって充てる。

3 副委員長は、委員のなかから、委員長が指名する。

(役員の仕事)

第6条 委員長は、会務を総理し、実行委員会を代表する。

2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは、委員長があらかじめ指名する副委員長がその職務を代理する。

3 監事は、会計その他の事務を監査する。

(任期)

第6条の2 役員、委員の任期は、1年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第7条 会議は委員長が招集し、委員長が会議の議長となる。

2 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 会議は、次に掲げる事項を審議し決する。

- (1) 芸術文化祭の準備、運営、実施等に関する事項
- (2) 会則に関する事項
- (3) 事業計画及び事業報告に関する事項
- (4) 予算及び決算に関する事項
- (5) その他重要な事項

(事務局)

第8条 実行委員会の事務を処理するため、公益財団法人富山県文化振興財団内に事務局を置く。

2 事務局に必要な事項は、委員長が別に定める。

(経費)

第9条 実行委員会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

(補則)

第10条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営に関する必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

この会則は、平成9年6月5日から施行する。

附 則

この会則は、平成9年11月7日から施行する。

附 則

この会則は、平成11年4月1日から施行する。

附 則

この会則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この会則は、令和6年4月1日から施行する。

附 則

この会則は、令和7年4月1日から施行する。

附 則

この会則は、令和8年4月1日から施行する。